ラフマニノフの最高傑作、ピアノソナタ第2番を弾く！

安達朋博ピアノリサイタル

2010年3月7日(日)　アミティ丹後 多目的ホール

午後2時開場　午後2時30分開演　入場料2,000円

●PROGRAM●

J.S.バッハ
平均律クラヴィア曲集第2巻より
プレリュードとフーガ第5番　ニ長調　BWV874

L.v.ベートーヴェン
ピアノソナタ第26番　変ホ長調　作品81a「告別」

D.ペヤチェヴィッチ
「ピアノのための2つのスケッチ」作品44（本邦初演）
1.あなたに！
2.あなたの写真の前で

F.シューベルト
即興曲　作品90-3　変ト長調

D.ショスタコーヴィッチ
プレリュードとフーガ第24番　作品87-24

S.ラフマニノフ
ピアノソナタ第2番　変ロ短調　作品36 <改訂版>

＊都合により、曲目が変更される場合がございますが、予めご了承ください。

普通高校卒業後、単身クロアチアへ渡り、以来、現在最も注目されているピアニストの一人、エフゲニー・ザラフィアンツ氏の下で研鑽を積み、現在に至る。イーノ・ミルコヴィッチ音楽院を経て、2007年にクロアチア国立ザグレブ大学音楽アカデミーを最優秀にて卒業。在学中より、日本・クロアチア・イタリア・ドイツにてリサイタルに出演。特に、2005年にドイツで開催されたリサイタルは、地元各紙に大きく取り上げられ絶賛された。また、欧州各地の国際コンクールで上位入賞、主なものにローマ国際ピアノコンクールディプロマ、カミッロ・トーニ国際ピアノコンクール第3位及び課題曲最優秀演奏賞、アントン・ルビンステイン国際ピアノコンクール第5位、ザイラー国際音楽コンクールピアノ部門第1位、ヨハネス・ブラームス国際音楽コンクールピアノ部門第2位がある。日本では、2007年に、大阪いずみホール・横浜みなとみらいホールでのリサイタルと東京文化会館でのザグレブ弦楽四重奏団との共演で正式デビュー。大阪公演はライブ CD「Dance of the Baroness」となってプラネティ・レーベルより発売されている。その他、旅行雑誌や音楽雑誌への記事執筆やブロードバンド講座、ラジオ、テレビへの出演など、多彩な活動を繰り広げている。テレビ東京系「たけしの誰でもピカソ」に出演した際は、北野武氏より「豊かな感性」と絶賛された。その後、NHK-FM「名曲リサイタル」へも出演を果たす。2009年にはドイツで再びリサイタルを開催し、絶賛を博した

安達朋博オフィシャルブログ　**http://tomohiro-pf.jugem.jp**

チケット取り扱い

アミティ丹後(網野)　0772-72-5261
宮田教育堂(峰山)　0772-62-0427
インターネット予約　concert-ticket@live.jp

■主催■　(有)プラネット・ワイ　03-5988-9316